

3. 自転車活用を推進するにあたっての課題と目標

【自転車活用推進における課題】

都市環境

- 市内で多く発生している渋滞への対策、二酸化炭素排出量削減等、自動車通行空間の改善や地球温暖化対策に向けた自転車の活用促進が必要です。
- 自転車利用者の快適性・安全性の確保や地域公共交通との連携のため、優先的に駅や学校周辺の自転車通行空間等の整備を早期に進める必要があります。
- 情報通信技術を活用した地域特性に応じた自転車利用環境整備や自転車を活用したまちの活性化につながる取組が必要です。

健康

- 健康寿命*の延伸のため、若年層から高齢者まで幅広い世代に対して、体への負担が少ない自転車の日常生活における利用を啓発する取組が必要です。
- 健康増進に寄与する自転車通勤を企業と連携して促進する取組が必要です。
- 市民の健康意識向上を目的としたサイクリススポーツ等の普及・振興が必要です。
- 市民の日常的なシェアサイクル利用を促進していくとともに地域公共交通との一層の連携が必要です。

観光

- 観光施策との連動や情報通信技術を活用した効果的な自転車利用促進策の展開が必要です。
- シェアサイクルの安定的な需要と更なる利用拡大を図るため、観光客の利用増加に加え、市民による日常利用の促進に向けた利用環境の整備や地域公共交通との連携が必要です。

安全

- 高齢社会の進展、新たなモビリティとの共存や外国人との共生社会も踏まえて、自転車に関する道路交通法改正等に対応した自転車走行ルール・マナーの遵守を促進すると共に早期の自転車通行空間整備が必要です。
- 自転車の点検・整備の重要性や安全性の高い車両の購入、自転車保険等の情報周知、災害時の自転車活用に向けた取組が必要です。
- 自転車乗車中のヘルメット着用の促進が必要です。

【基本方針】

自転車で新しいくらしを育むまち おかざき

【目 標】

目標1 安全で快適な自転車通行空間づくり

自転車利用者が安全で快適に走行できる自転車通行空間*の確保や地球温暖化対策に向けて、自転車ネットワーク計画*を着実に推進し、自転車を活用したまちづくりや日常的に自転車を利用しやすい環境を効率的かつ早期に創出します。

目標2 自転車を活用した健康意識の向上

サイクリススポーツ*の振興、企業と連携した自転車通勤の促進、シェアサイクル利用環境の整備等を通じて、日常的な自転車利用を促進し、市民の健康を増進します。

目標3 市民・来訪者の観光における自転車利用の促進

市民の日常的なシェアリングや観光客による観光資源の回遊のために、シェアサイクル*の安定的な需要と利用拡大を図るとともに、観光施策と連動した自転車周遊の仕組みづくり、情報通信技術を活用した効果的な利用促進策等、自転車を楽しみ、まちを走りたくなるしくみをつくりま

目標4 歩行者・自転車・自動車の安全安心な共存

日頃の点検・整備や安全な車両の購入により自転車の安全性向上を図るとともに、すべての人が歩行者・自転車・自動車・新モビリティの特性を理解し尊重し合うために、多様な関係者が連携し、最新の交通ルール・マナー・自転車活用を周知・PRします。

愛知県自転車活用推進計画の施策

目標1	自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
施策1	自転車活用推進計画及び自転車ネットワーク計画の策定促進
施策2	自転車通行空間の計画的な整備の推進
施策3	違法駐車取締りの推進等による自転車通行空間の確保
施策4	地域のニーズに応じた駐輪場の整備促進
施策5	情報通信技術の活用の推進
施策6	環境にやさしい交通手段としての自転車の利用促進
施策7	公共的な交通であるシェアサイクル等の普及促進
施策8	生活道路での通過交通の抑制や無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備

目標2	自転車を利用した健康づくりによる「健康長寿あいちの実現」
施策9	サイクリススポーツ振興の推進
施策10	自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進
施策11	自転車通勤の促進

目標3	サイクルツーリズムの促進による国内外から人が訪れるあいちの実現
施策12	国際的なサイクリング大会等の推進
施策13	世界に誇り、広く利用されるサイクリング環境の創出

目標4	自転車事故のない安全で安心な社会の実現
施策14	自転車の点検整備の促進等
施策15	自転車の安全利用の促進
施策16	学校における交通安全教育の推進
施策17	[再掲]自転車活用推進計画及び自転車ネットワーク計画の策定促進
施策18	[再掲]自転車通行空間の計画的な整備の推進
施策19	災害時における自転車活用の推進
施策20	自転車損害賠償責任保険等への加入促進

(資料：愛知県自転車活用推進計画)